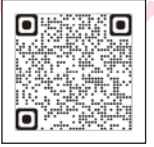


2022.9 Vol.97

おうしゅう

福祉だより

OSHU FUKUSHI DAYORI



ホームページ
QRコード

♪ 困ったときは、おたがいさま



♪ 支え合う人たちがいる

今年度も10月1日より、赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まります。

共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に、市民主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律(現在の「社会福祉法」)に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。

社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として行っています。

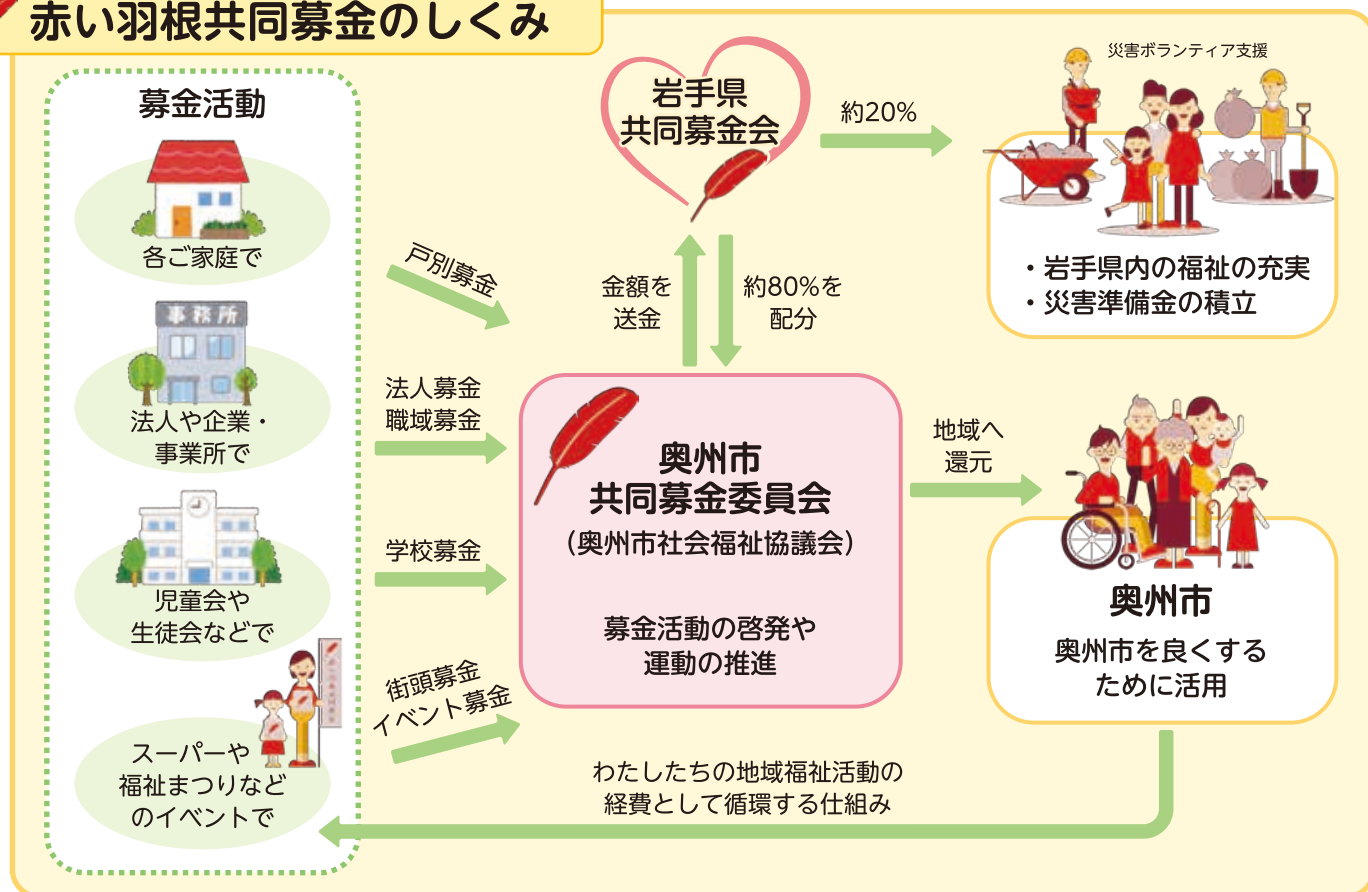
新型コロナウイルス禍で非常に心苦しいところですが、共助を支える共同募金運動の趣旨をご理解いただき、今年度もご協力をよろしくお願いいたします。

- P 2 赤い羽根共同募金
- P 3 インフォメーション
寄附者の紹介
- P 4 社協のおしごと

この広報紙は市民の皆さまから寄せられた赤い羽根共同募金の配分金により発行しています



赤い羽根共同募金のしくみ



赤い羽根共同募金の使いみち

① 地域福祉活動費として身近な地域で活用 <約1,659万円>

奥州市で集まった募金は、わたしたちのまちを支える活動に使われています。

* 地域セーフティネット会議の開催



* おかげさまを学ぶ講座の開催
* 金婚を祝う会の開催

地域の
情報交換
や課題
について
行っています。

* こども食堂の運営支援



* ボランティア・市民活動センターの運営
* キャップハンディ体験 など

令和3年度募金額
22,592,244円

ありがとうございました



ゲームをした後に、
ボランティアさん
たちが作ってくれた
お弁当を
いただきました。

② 地域福祉活動の活性化などへ助成 <約230万円>

地域で身近な福祉に取り組んでいる振興会や町内会、ボランティア団体へ助成しています。

* みんなの募金で福祉事業【奥州市共同募金委員会助成】

青葉町町内会、日高町内会、川端町内会、原中第三町内会、上幅町内会、大深沢町内会、羽田中央町内会、歌読自治会、向山団地自治会、米里第7区自治会、米里第9区自治会、藤里4区自治会、蔦ノ木自治会、住吉自治会、えさし声の広報アイメイト、前沢12区、アスティー北自治会、島・八幡会館、介護ボランティアよろこびの会

* 福祉のまちづくり支援事業【岩手県共同募金会助成】

西上野町町内会、真城が丘町内会、川西自治会、天王自治公民館、南都田第2区自治会、屋白部落公民館

椅子の整備をし、
みんなで集まって
楽しく体力維持の
活動ができています。





第17回奥州市社会福祉大会

だれもが心の豊かさと幸せを実感できる「福祉のまち奥州市」をめざして。

- ▼日時 令和4年10月20日(木)
午後1時20分～午後4時05分(開場 午後0時50分)
- ▼会場 奥州市文化会館大ホール(参加無料)
- ▼式典 午後1時25分～1時55分
*挨拶 *表彰 *祝辞
- ▼記念講演 午後2時～4時
*テーマ 「奥州市の地形・歴史からみた新しい地域防災のかたち」
*講師 東北福祉大学 健康科学部 医療経営管理学科専任講師
水本匡起(みずもとただき)氏



ー講師プロフィールー

2017年に日本の主要活断層に認定された『身延断層』の発見者。地形学的手法を用いて活断層の動きを解明する研究を行っている。近年は、地形の成り立ちに関する知見を取り入れた『新しいハザードマップの在り方』に関する研究や、地域固有の歴史・民俗・文化を融合した『新たな地域防災の構築』に関する研究にも精力的に取り組んでいる。

- ▼問合せ 市社協総務財政課 ☎25-6158

心配ごと相談所

市民の福祉や生活の悩みに関する「よろず相談」の窓口として、心配ごと相談所を開設します。秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。

- ▼開設日 10月4日(火) 真城地区センター 10月7日(金) 南都田地区センター
10月11日(火) 米里地区センター 10月14日(金) 姉体地区センター
10月18日(火) 南股地区センター 10月21日(金) 玉里地区センター
10月25日(火) 羽田地区センター 10月28日(金) 古城地区センター
- ▼開設時間 午前10時～11時30分
- ▼利用方法 電話予約または、会場へ直接お越しください(予約者が優先となります)。
- ▼相談料 無料
- ▼問合せ 市社協地域福祉課 ☎25-6188



※新型コロナウイルス感染症の拡大動向により、参加者や会場の状況等を考慮し、行事を中止することがあります。

心温まる寄附金をお寄せいただきました

538,775円 [令和4年4月1日～7月31日受付分]

《水沢》 NTT OB会 会長 及川建一 佐々木恭子 手話サロン 代表 古藤博子
田んぼアート実行委員会 会長 森岡誠 男女共同参画おうしゅう 会長 佐藤悦子
水沢盆栽会 会長 千葉善吾 匿名3名

《江刺》 下川原三葉会

《胆沢》 彩りの会実行委員会 笹井基 助けあい組織 レインボーの会 高橋美通 松戸次弘

(敬称略)

温かいご支援ありがとうございました。

社協の

おしごと

奥州市社会福祉協議会では、5課32事業所の約300人の職員が働いています。このコーナーでは、市民の皆さんに社協職員の仕事の内容を知っていただけるよう事業所を紹介していきます。

職場
⑧ こども福祉課
江刺愛宕放課後児童クラブ



Q 江刺愛宕放課後児童クラブの職員は何名ですか？



所長：菅原 博

所長、主任、放課後児童支援員、補助員、あわせて8名です。

Q 仕事内容を教えてください。

小学校の子どもたちが、放課後における安全な遊びができる場の提供や生活指導などを行い、放課後の生活を楽しく、安全に過ごせるようにしながら、心身ともに健やかに成長できるように支援を行います。そのために、保護者、家庭、地域の皆さんの声をお聞きしながら、子どもが自分から進んで他の人のことを考えたり、さらに身の回りのことがしっかりできるように職員が手助けします。また、保護者の皆さんにその日の子どもの体調や生活の様子、出来事などを積極的にお知らせしています。

Q どのようなことに気を付けて働いていますか？

子どもたちが安心して生活できるように、安全な遊びができる環境、学習環境の整備、おやつ提供、衛生管理、さらに個人情報管理、小学校等関係機関との連携、事故発生時の対応、コロナ感染対策には充分注意を払っています。また、子どもの思いを受けとめ、子ども一人ひとりの変化や成長に気づけるよう支援しています。



Q 江刺愛宕放課後児童クラブの特徴を教えてください。

江刺愛宕小学校に隣接する放課後児童クラブです。屋外では、異学年でサッカー、縄跳び、鬼ごっこ等、互いに教え合いながら楽しんでいます。屋内では、マンカラ（ボードゲーム）や将棋で競い合ったり、空き容器や不用品等で個性豊かな作品を作ったりしています。また、本が豊富な図書室もあり、思い出の本や雑誌を読む姿も目にします。

自然環境に恵まれ、お花見、水でっぽう遊び、畑のさつまいも掘り、堤防のそり滑りと、四季を感じられる活動もしています。



奥州市社会福祉協議会

連絡先

総務財政課 25-6158	地域福祉課 25-6188	水沢支所 25-6025	江刺支所 35-8081	前沢支所 56-2148
胆沢支所 46-3111	衣川支所 52-3144	生活応援課 25-7171	こども福祉課 25-6158	介護事業課 51-1181